

総合コメント

○事務局の評価案にもあるように、コスト低減など定量的な目標にむけ積極的に取り組む姿勢がみてとれるが、職員の負担増加が業務や商品の品質低下につながることはないよう、バランスをとりながら業務の遂行をすすめていかれることを望む。

○全体は目的及び目標値にそった評価となっており妥当と考えます。ぎりぎりの投資で、効果的な業績ではありますが、一方、余力がないためさらなる革新等は、運営交付金等の余裕があれば効果的に実績を出せるかと存じます。

○評価担当課題のうち、2-5を除く全ての課題において、“質”の向上を評価項目としているが、達成度を定量化することで“質”の向上が満たされているか、若干疑問を感じます。研究とは異なり、業務実績の評価であるのでやむを得ないことかも知れませんが、目標を達成または上回ることでどのような“質”が向上したことになるかについて説明が不足しているように思われます。

○当然ではあるが、原原種供給業務に気象要因や病害の影響が大きく関係することが改めて示された。これまでも適切な対策が施されているものと思うが、今後一層の注意と対応を期待する。

| 中期計画                           | 意見   |
|--------------------------------|--|
| 第1 業務運営の効率化に関する目標を達成するためとるべき措置 |  |
| 1-1 栽培試験業務の効率化                 | <法人業務実績及び自己評価に対する意見><br><br><法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項><br>○「栽培試験結果報告の迅速化」についてだが、中期計画の達成目標が80日以内（平成26年度計画の業務実績に関する自己評価結果の3ページ中ほど）なのか、82日以内なのか（中期目標管理法年度評価評価の概要様式の6ページにある表に記載）<br><事務局評価案に対する意見><br><br><事務局評価案に対する確認が必要な事項> |
| 1-2 種苗検査業務の効率化                 | <法人業務実績及び自己評価に対する意見><br><br><法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項><br><br><事務局評価案に対する意見><br><br><事務局評価案に対する確認が必要な事項>   |
| 1-3 種苗生産業務の効率化                 | <法人業務実績及び自己評価に対する意見><br><br><法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項><br><br><事務局評価案に対する意見><br><br><事務局評価案に対する確認が必要な事項>   |
| 1-4 調査研究業務の効率化                 | <法人業務実績及び自己評価に対する意見><br><br><法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項><br><br><事務局評価案に対する意見><br><br><事務局評価案に対する確認が必要な事項>   |

|                |   |
|----------------|---|
| 1-5 業務運営一般の効率化 | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;</p> <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;</p> |
|----------------|---|

第2 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

|                        |  |
|------------------------|--|
| <p>2-1 栽培試験業務の質の向上</p> | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;<br/>                 ○“質”の向上を評価する際に、目標点数を増やすことのみで評価している印象を受ける。目標点数を上回ることが質の向上に繋がることどこかで説明すべきと思います。<br/>                 ○本課題は19項目から構成されている。そのうち「栽培試験の計画的かつ的確な実施」項目では栽培試験目標点数687点に対し831点の栽培試験の実施、また、「栽培試験対象植物の種類と拡大」項目では目標の10種類に対して16種類の栽培試験対象植物を拡大するなど、大きく数値目標を上回る進捗があり、これらの点は高く評価できる。また、該当がなかった2項目以外のその他の項目に関しても、新たな品種の収集、DNAデータベースへの品種の追加、東アジア植物品種保護フォーラムの活動要請に基づいた会合への職員の派遣など、各項目で着実に進展が認められている。このため、評価Bは妥当であると考えます。</p> <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;<br/>                 ○業務内容の“質”の改善課題は何でしょうか？</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;<br/>                 ○簡潔にまとめられており、また、評価ランクに関しても異論はない。</p> <p>&lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;<br/>                 ○業務内容の“質”の改善課題は何でしょうか？</p>        |
| <p>2-2 種苗検査業務の質の向上</p> | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;<br/>                 ○本課題は11項目から構成されているが、すべての項目が順調に進捗している。例えば、指定種苗の15,643点の表示検査からの66点の不完全表示の指摘、4種類5病害についての196点の病害検査、遺伝子組換え種子の分析体制確保のためのトウモロコシ36点とエダマメ12点を対象とした混入実態のモニタリング、依頼種子および土壌の迅速な検査とその検査対象作物の追加など、着実に進捗している。このことから、評価Bは妥当であると考えます。</p> <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;<br/>                 ○業務内容の“質”の改善課題は何でしょうか？</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;<br/>                 ○記載は簡潔で分かり易いが、少し内容が不足しているようにも感じる。なお、評価ランクに関しては妥当であると考えます。</p> <p>&lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;<br/>                 ○業務内容の“質”の改善課題は何でしょうか？</p>  |
| <p>2-3 種苗生産業務の質の向上</p> | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;<br/>                 ○本課題は26項目から構成されているが、本年度は2項目については該当が無かった。残りの24項目の内、「春植用ばれいしょ原原種の供給量確保」と「春植用さとうきび原原種の供給量確保」に関して、前者は6月の北海道内農場での初めてのジャガイモ黒あし病の発生、後者は鹿児島農場での10月の台風18号・19号の接近通過により、それぞれで生産計画数量を確保することが出来なかったが、迅速な処置・対応を施したことで、ばれいしょに関しては80品種の配布予定を76品種としたものの、ばれいしょ及びさとうきびとも配布申請数量に対する充足率は100%を確保することが出来ている。また、それ以外の項目に関しては、26年春植用ばれいしょ原原種の配布先の満足度が若干低かったこと以外は着実に進捗しており、総合的にみて、本課題は順調に進捗している。このため、評価Bは妥当であると考えます。</p> <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;<br/>                 ○業務内容の“質”の改善課題は何でしょうか？</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;<br/>                 ○「自己評価参考説明」が少し長いように感じる。もう少し簡潔にまとめても良いのではないかと思う。</p> <p>&lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;<br/>                 ○業務内容の“質”の改善課題は何でしょうか？</p> |
| <p>2-4 調査研究業務の質の向上</p> | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;<br/>                 ○本課題は7項目から構成されているが、I項目については本年度、該当が無かった。残り6項目に関しては、カーネーションのDNA分析を利用した品種識別マニュアル作成、ニガウリでの種子伝染性病害の検出法の実証、ばれいしょの病害検出手法の検討、調査研究実施者の調査研究能力向上のための日本DNA多型学会等への参加など、すべての項目で順調に進捗しており、評価Bが妥当であると考えます。</p>  |

|                 |   |
|-----------------|---|
|                 | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;<br/> ○業務内容の“質”の改善課題は何でしょうか？</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;<br/> ○非常に簡潔である。このような短い文で良いのであれば、それに越したことはない<br/> と考える</p> <p>&lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;<br/> ○業務内容の“質”の改善課題は何でしょうか？</p>   |
| 2-5 種苗に係る情報の提供等 | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;<br/> ○本課題は7項目から構成されており、ホームページでの品種登録出願者や種苗業者への情報提供、あるいは6次産業化を推進するための情報等のアドバイスなど、さまざまな情報提供に努めるとともに、海外からの要請に基づいた職員の派遣やJICAからの要請に基づいた研修の実施と研修員の受入など、すべての項目に関して、中期目標・計画に沿って着実に取り組んでいる。このため、評価Bは妥当であると考えている。</p> <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;<br/> ○業務内容の“質”の改善課題は何でしょうか？</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;<br/> ○非常に簡潔である。このような短い文で良いのであれば、それに越したことはない<br/> と考える。</p> <p>&lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;<br/> ○業務内容の“質”の改善課題は何でしょうか？</p>   |
| 2-6 遺伝資源業務の質の向上 | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;<br/> ○本課題は本年度該当が無かった1項目を除き、全部で4項目から構成されている。これらの項目に関して、農業生物資源ジーンバンク事業計画に基づいた植物遺伝資源の栄養体の受入や重要度の高い植物の農場内での二重保存、遺伝資源保存業務担当者の能力向上のための研修や業務の点検評価、公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会からの依頼による特性調査などを実施しており、業務は順調に進捗している。このため、評価Bは妥当であると考えている。</p> <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;<br/> ○業務内容の“質”の改善課題は何でしょうか？</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;<br/> &lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;<br/> ○業務内容の“質”の改善課題は何でしょうか？</p> <p>○「計画に満たないものは、受入依頼の減少や、品種特性が不明なことによる種子不結実性によるものなどで、種苗センターの管理が不適切によるものでは無かった。」との記述があるが、「計画に満たないもの」とは何を指しているのか。また、「品種特性が不明なことによる種子不結実性」とはどういう意味か。お教え頂きたい。</p> <p>○上記の記述のように、「計画に満たないもの」、「品種特性が不明なことによる種子不結実性」とは何を指しているかをお教え頂きたい。</p> |

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 第3 予算、収支計画及び資金計画      |  |
| 3-1 経費（業務経費及び一般管理費）節減 | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;</p> <p>○独立行政法人化以来継続的に、予算・決算において業務経費の一部が一般管理費に含まれている。このような処理は業務経費・一般管理費ごとの削減目標管理を煩雑化し、国民の目にもわかりにくくすること等から、過年度においても指摘されてきたが、改善に至っていない。統合にあたり、本来の処理に改める必要がある。</p> <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;</p> |
| 3-2 法人運営における資金の配分状況   | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;</p> <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;</p>  |
| 第4 短期借入金の借入に至った理由等    | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;</p> <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;</p> <p>○過年度における短期借入れの実績（年度、金額）</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;</p>   |
| 第5 不要財産の処分等に関する計画     | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;</p> <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;</p>  |
| 第6 重要な財産の譲渡等の計画       | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;</p> <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;</p>  |
| 第7 剰余金の使途             | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;</p> <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;</p>  |

第8 その他農林水産省令で定める業務運営に関する事項

8-1 施設及び整備に関する計画

<法人業務実績及び自己評価に対する意見>

<法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項>

<事務局評価案に対する意見>

<事務局評価案に対する確認が必要な事項>

8-2 職員の人事に関する計画

<法人業務実績及び自己評価に対する意見>

<法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項>

<事務局評価案に対する意見>

<事務局評価案に対する確認が必要な事項>



総合コメント

○法人の自己評価、および事務局の評価案についておおむね妥当と思われる。とりわけ、業務の集約化、検査手数料の見直しなどコスト低減に関する目標はすでに達成済みで、着実に計画を実行しているといえる。ただし、下記にあげたように、栽培試験委託の公募案件数がどうすれば拡大するかという視点(1-1)や、原原種の需要減少を抑制しつつ、検査業務を効率化するという視点(1-2)など、中期計画の背後にあるであろう目標も踏まえつつ、計画を実行していくことが大切ではないかと思われる。

○全体としては妥当な評価と思料します。気候変動の激しいなか種イモ価格等への対応は、厳しい外的環境であるが、農業者との対話を随時おこなわれており、限られた資材等の運用により妥当と考えます。次期中期計画では、種苗等有体物の質の維持と病虫害等の検定等を他研究独法と連携強化し、技術改革を検討いただきたく存じます。また、品種等知財の国内外での権利確保のための諸技術や権利のモニタリング等の方策を積極的にご検討いただきたく存じます。

○担当課題の評価自体は妥当と思われますが、評価理由について2-4、2-5については、「すべて・・・評価指標を達成している」とだけあるが、2-4にあるような品種識別マニュアルが、目標に対し50%(3/6)の達成状況をこのような表現で評価するにはもう少し丁寧な説明が必要と思われます。

○農研機構との統合後は、これまでの業務に加え、計画に新たな項目が生じることも予想されるが、センターの機能がより充実され、相乗的な効果が現れることを期待している。

| 中期計画                           | 意見  |
|--------------------------------|---|
| 第1 業務運営の効率化に関する目標を達成するためとるべき措置 |   |
| 1-1 栽培試験業務の効率化                 | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;<br/>                     「栽培試験委託の公募案件数拡大」についてだが、伸び悩む件数の原因をさぐるべく、アンケートを実施していることは評価できる。</p> <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;<br/>                     上記に関し、アンケート結果を踏まえ、栽培試験を効率的に実施するための方策の検討を促している。改善策を探るための重要な視点と高く評価したい。</p> <p>&lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;</p>            |
| 1-2 種苗検査業務の効率化                 | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;<br/>                     &lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;</p> <p>「ばれいしょ原原種生産量当たりの労働時間及びコストの把握によるその低減」について、「一袋あたりの業務コストは原原種需要が減少で…コストの低減が図られた」とあるが、その意味を確認したい。コスト低減が達成できたとしても、そもそもの需要が減少しているのであれば業務をおこなう意味が薄れる。需要減少を抑える取り組みも一方では必要ではないか。</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;</p> |
| 1-3 種苗生産業務の効率化                 | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;<br/>                     「民間等のニーズを踏まえた民間等への部分的な移行」についてBと評価しているが、その根拠が十分に読み取れない。</p> <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;<br/>                     中期計画の目的が、民間への移行なのか、協議会の開催なのかによって評価が変わってくると思われる。確認したい。</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;</p>                                  |
| 1-4 調査研究業務の効率化                 | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;</p> <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;</p>   |

|                       |   |
|-----------------------|---|
|                       | <p>○品種権確保支援のための今後の技術的及び制度的方策の検討願いたい<br/>         &lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;</p>   |
| <p>1-5 業務運営一般の効率化</p> | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;</p> <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;</p> |



第2 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

|                        |  |
|------------------------|--|
| <p>2-1 栽培試験業務の質の向上</p> | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;<br/>                 ○栽培試験をこれまで実施したことのない種類についての栽培試験方法等の検討を行い、中期計画目標の50種類程度を大きく上回る74種類の栽培試験対象植物の拡大を図れたことは非常に大きな成果である。さらに、栽培・特性調査マニュアルについても中期計画の目標の50種類程度の作成達成は確実である。また、通知のあったすべての出願品種についての実施方法の検討と対象品種の選定を行い、栽培試験計画も的確に実施している。さらに、リファレンスコレクションの着実な拡大、49種類の審査基準案の作成、出願時に提出される種子および種菌の確実な受入と保管を実施するとともに、育成者権の侵害および活用に関する情報の収集、関係行政機関への情報提供、品種類似性試験依頼70件の迅速な分析、81品種のDNA品種識別情報のデータベースへの追加、東アジア植物品種保護フォーラムへの支援など、中期目標・計画に着実に取り組んでいる。評価Bは妥当であると考えます。</p> <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;<br/>                 ○簡潔にまとめられていると思う。また、評価ランクBも妥当であると考えます。</p> <p>&lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;<br/>                 ○「新たな農林水産省知的財産戦略」とはどのようなものか。お教え願いたい。</p> |
| <p>2-2 種苗検査業務の質の向上</p> | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;<br/>                 ○種子伝染性病害の検査対象病害を目標を上回る3種類拡大するとともに、果実斑点細菌病についても対象作物を5種類に拡大したことで、依頼検査点数が大幅に増加し、それに的確に対応したことは大きな成果である。また、1,500点程度/年の表示検査の年間目標の達成や26年度までの190点以上の病害検査、各年度トウモロコシ36点とエダマメ12点の遺伝子組換え種子の混入モニタリングなどを実施している。さらに、種苗検査担当者会議を毎年度開催して業務運営能力の向上を目指すとともに、指定種苗検査の際に得られた情報の農林水産省への提供、依頼検査の50日以内の報告と顧客満足度調査の実施、国際種子検査協会への職員の派遣など、中期目標・計画に沿って着実に取り組んでいる。これらのことから、評価Bは妥当であると考えます。</p> <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;<br/>                 ○非常に簡潔にまとめられている。私にはよくわからないが、この文章でこの課題の重要点が要約できているのなら、それに越したことはないと考えます。</p> <p>&lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;</p>   |
| <p>2-3 種苗生産業務の質の向上</p> | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;<br/>                 ○春植用さとうきび原原種の供給に関して、平成23、24年度は沖縄農場、26年度は鹿児島農場における台風の影響での大幅な減収が認められているが、迅速な対応や新たな台風マニュアルの作成により、27年度には計画の達成が見込まれている。さらに、26年度の北海道場内での病害の発生による春植用ばれいしょ原原種の計画数量の確保が困難となった品種に関しても、規格外種子の活用を図るとともに、備蓄原原種からの追加配布などの適切な対応を実施し、需要に見合った供給量を確保している。また、この課題のその他の24項目に関しては、いずれの項目も中期目標・計画期間を通して着実に進捗している。これらのことから、総合的にみて、評価Bは妥当であると考えます。</p> <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;<br/>                 ○簡潔である。このような短い文で良いのであれば、それに越したことはないと考えます。</p> <p>&lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;</p>   |
| <p>2-4 調査研究業務の質の向上</p> | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;<br/>                 ○本課題は7項目から構成されており、中期目標・計画期間中、DNA分析による品種類似性試験の対象植物の拡大のための6種類の植物の選定、ひまわり・トウモロコシ・カーネーションについてのDNA品種識別技術の妥当性の確認、茶加工品（製茶）のDNA分析による品種類似性試験の対象への追加、エンドウモザイク病の種子検定法の実用化とウリ科果実汚斑細菌病のスイカ・メロン・キュウリ・カボチャ・ユウガオ・</p>   |

|                 |   |
|-----------------|---|
|                 | <p>ニガウリの種子検定法の実用化、ばれいしょの病害検出手法の実用化等、着実に進捗している。さらに、調査研究実施者の調査研究能力の向上のため、毎年度、ばれいしょ関係の成果発表会・検討会を実施するとともに、関連する学会、シンポジウム、研究会等へも参加している。これらのことから、<b>評定 B</b>は妥当であると考える。</p> <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;</p> <p>○評価理由に対してもう少し丁寧な説明が必要では内でしょうか？</p> <p>○簡潔である。前項のように、このような短い文で良いのであれば、それに越したことはないと考える。</p> <p>&lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;</p>   |
| 2-5 種苗に係る情報の提供等 | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;</p> <p>○種苗に関わる情報の提供を主な目的とする本課題を構成している7項目はすべて順調に進捗している。すなわち、ホームページでは栽培試験業務内容の概要および主要な植物の特性調査のための栽培方法と植物別の担当農場を示し、栽培試験における種苗の送付形態等の情報なども26年度までに44種類を追加している。また、種苗業者に対しても、指定種苗の表示検査や依頼試験に関する情報、ばれいしょ・さとうきびの種苗生産者へは新品種紹介やさまざまな技術情報、調査研究成果の情報としては重点調査研究課題の成果概要等など、これらをすべてホームページで提供している。さらに、アグリビジネス創出フェアでの6次産業化への支援、JICAの要請による職員の派遣や研修員の受入などすべて着実に進捗している。<b>評定 B</b>は妥当である。</p> <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;</p> <p>○評価理由に対してもう少し丁寧な説明が必要では内でしょうか？</p> <p>○前項同様、このような短い文で良いのであれば、それに越したことはない。</p> <p>&lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;</p> |
| 2-6 遺伝資源業務の質の向上 | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;</p> <p>○農業生物資源ジーンバンク事業計画に基づき、植物遺伝資源の栄養体の受入を行い、その保存、種子の再増殖、特性調査等を実施するとともに、重要度の高い植物を自主的に農場内で二重保存している。さらに、遺伝資源保存業務担当者の業務運営能力の向上のため、遺伝資源専門技術研修や担当者会議を開催するとともに、栽培・特性調査マニュアルを作成している。また、農林水産省からの要請に基づき、名古屋議定書政府間委員会に職員を派遣するなど、中期目標・計画に沿って着実な取組を実施している。これらのことから、<b>評定 B</b>は妥当であると考える。</p> <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;</p> <p>○的確にまとめられている。また、評価ランクも妥当であると考える。</p> <p>&lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;</p>  |

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 第3 予算、収支計画及び資金計画      |  |
| 3-1 経費（業務経費及び一般管理費）節減 | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;</p> <p>○独立行政法人化以来継続的に、予算・決算において業務経費の一部が一般管理費に含まれている。このような処理は業務経費・一般管理費ごとの削減目標管理を煩雑化し、国民の目にもわかりにくくすること等から、過年度においても指摘されてきたが、改善に至っていない。統合にあたり、本来の処理に改める必要がある。</p> <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;</p> |
| 3-2 法人運営における資金の配分状況   | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;</p> <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;</p>  |
| 第4 短期借入金の借入に至った理由等    | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;</p> <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;</p>  |
| 第5 不要財産の処分等に関する計画     | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;</p> <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;</p>  |
| 第6 重要な財産の譲渡等の計画       | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;</p> <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;</p>  |
| 第7 剰余金の使途             | <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対する意見&gt;</p> <p>&lt;法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する意見&gt;</p> <p>&lt;事務局評価案に対する確認が必要な事項&gt;</p>  |

第8 その他農林水産省令で定める業務運営に関する事項

8-1 施設及び整備に関する計画

<法人業務実績及び自己評価に対する意見>

<法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項>

<事務局評価案に対する意見>

<事務局評価案に対する確認が必要な事項>

8-2 職員の人事に関する計画

<法人業務実績及び自己評価に対する意見>

<法人業務実績及び自己評価に対して確認が必要な事項>

<事務局評価案に対する意見>

<事務局評価案に対する確認が必要な事項>